

## 防災教育モデル授業研修会について (マイ・タイムライン普及への取り組み)

### 1 実施趣旨

全ての小学校において「倉敷の豪雨災害の概要」「ハザードマップを用いた地域学習」「子ども発信による各家庭でのマイ・タイムラインの作成」などの内容を具体的に授業に盛り込むことを目指し、第5学年を対象としたモデル授業を実施しました。

### 2 実施内容

- (1) 実施日 1月28日(火)
- (2) 場所 倉敷市立中洲小学校 体育館
- (3) 参加者 全校管理職、内閣府や国交省の職員など、約230名
- (4) 今後の取り組みについて

令和2年2月に「逃げキッド」を活用した指導者講習会を実施し、令和2年度から小学校3年生と5年生を対象として、3時間程度の授業を行い、各家庭と学校におけるマイ・タイムラインの作成を行います。

他の学年については、「生活」「社会」「理科」の授業の中で、地域学習の一環として、災害発生によるリスクや避難行動について、各学年の発達段階に応じて学ぶこととします。

### 3 アンケートから

【感想】 とても有意義 教材が使いやすい マイ・タイムラインはわかりやすい。  
無線放送を使うなど臨場感があってよかった。

具体的に考えさせる進め方がよかった。 など

【気づき】 地域との連携で広げていくことが必要。

氾濫のしくみなどは映像の教材を使った方が理解が進むのではないか。

地震のときでは避難の仕方が変わってくるので教材が必要。 など